

LRT整備に関する最近の話題

都市局 街路交通施設課長 神田 昌幸

全国での主な事業展開

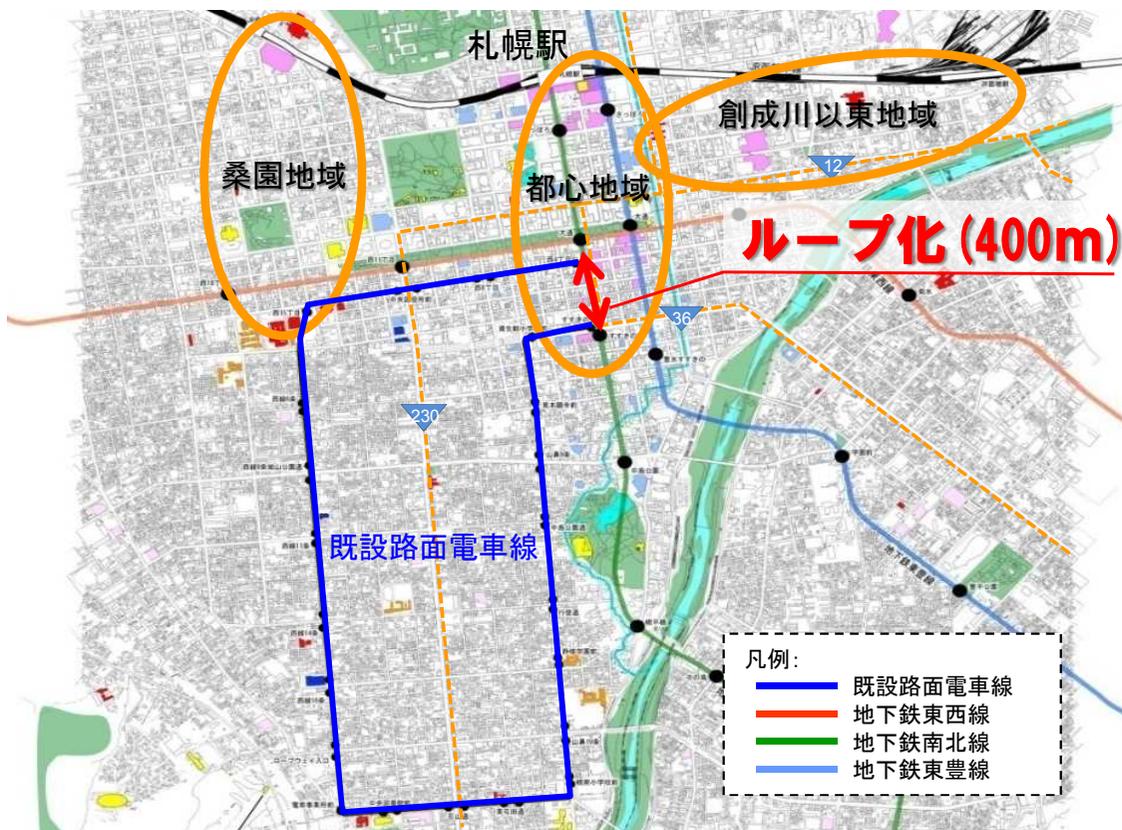
路面電車・LRT等の全国分布状況

○現在、国内では19社の軌道事業者が路面電車やLRT(次世代型の軌道交通システム)を運営



札幌市 路面電車のループ化事業の概要

札幌市では、経営基盤強化及び都心部内でのまちづくりへの活用のため、路面電車のループ化と延伸を計画（延伸検討箇所は、都心地域、創成川以東地域、桑園地域）、平成27年度にループ化の開業を予定し、順次既設線の電車停留場のバリアフリー化、低床車両の導入を進める予定。



札幌駅前通でのループ化（サイドリザベーションによる整備）



低床式車両（平成25年5月5日運行開始）

- 平成16年度： 路面電車存続を発表
- 平成21年度： 「札幌市路面電車活用方針」を策定し、今後は3地域を対象に延伸の検討
- 平成22年度： 路面電車の活用を考える市民会議を実施
- 平成23年度： 既設線のループ化実現を目指し、札幌市路面電車活用計画を取りまとめ

- 平成24年度： ループ化に向けた実施設計、低床式車両の製造に着手
- 平成25年度： 法定手続き、低床式車両1編成の運行開始
- 平成27年度： 400m延伸し、ループ化開業予定

電車停留場整備イメージ（サイドリザベーション区間）



札幌市ループ化事業の工事の状況



福井市 相互乗入・駅前広場乗り入れ事業の概要

福井市では、利便性の向上を図るために福井鉄道(路面電車)とえちぜん鉄道の乗入事業に着手し、平成27年度内の開業を予定している。また、福井駅において、再開発や交通広場の整備を進めるとともに、福井鉄道の駅前広場への乗り入れ事業に着手し、平成28年度の開業を目指している。

相互乗入区間

えちぜん鉄道
三国芦原線

田原町駅で線路接続
(平成25年度着手)

- ・福井鉄道とえちぜん鉄道の乗入(浅水～鷺塚針原)
- ・直通運転により利便性向上

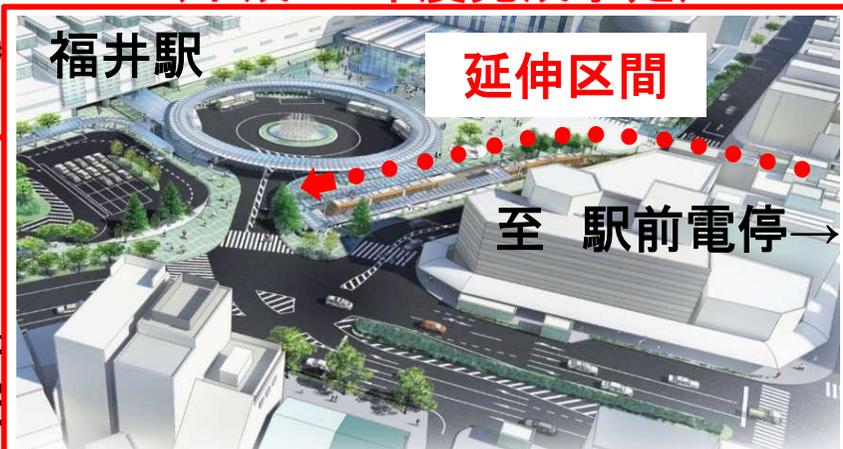
福井鉄道(路面電車)
福武線



LRV運行開始(平成25年3月から)



福井鉄道駅前線の延伸
(平成28年度完成予定)



- ・JR福井駅から離れている駅前電停から150m延伸し駅前広場に乗り入れを予定

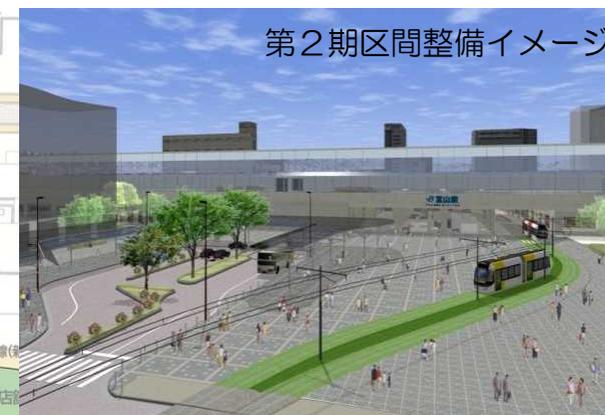
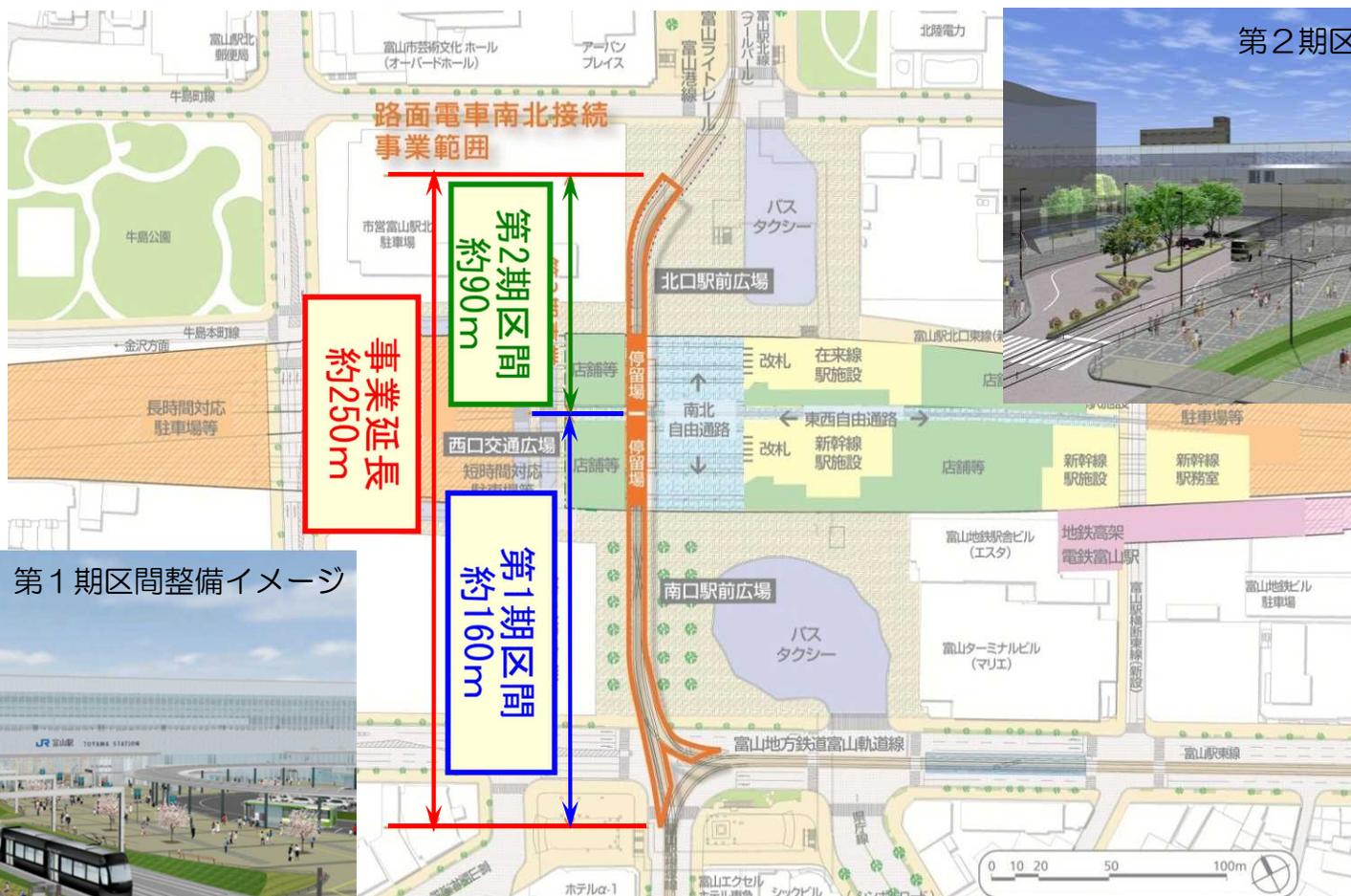
■宇都宮市 LRT導入ルート(全体計画区間・優先整備区間)



路面電車の南北接続事業

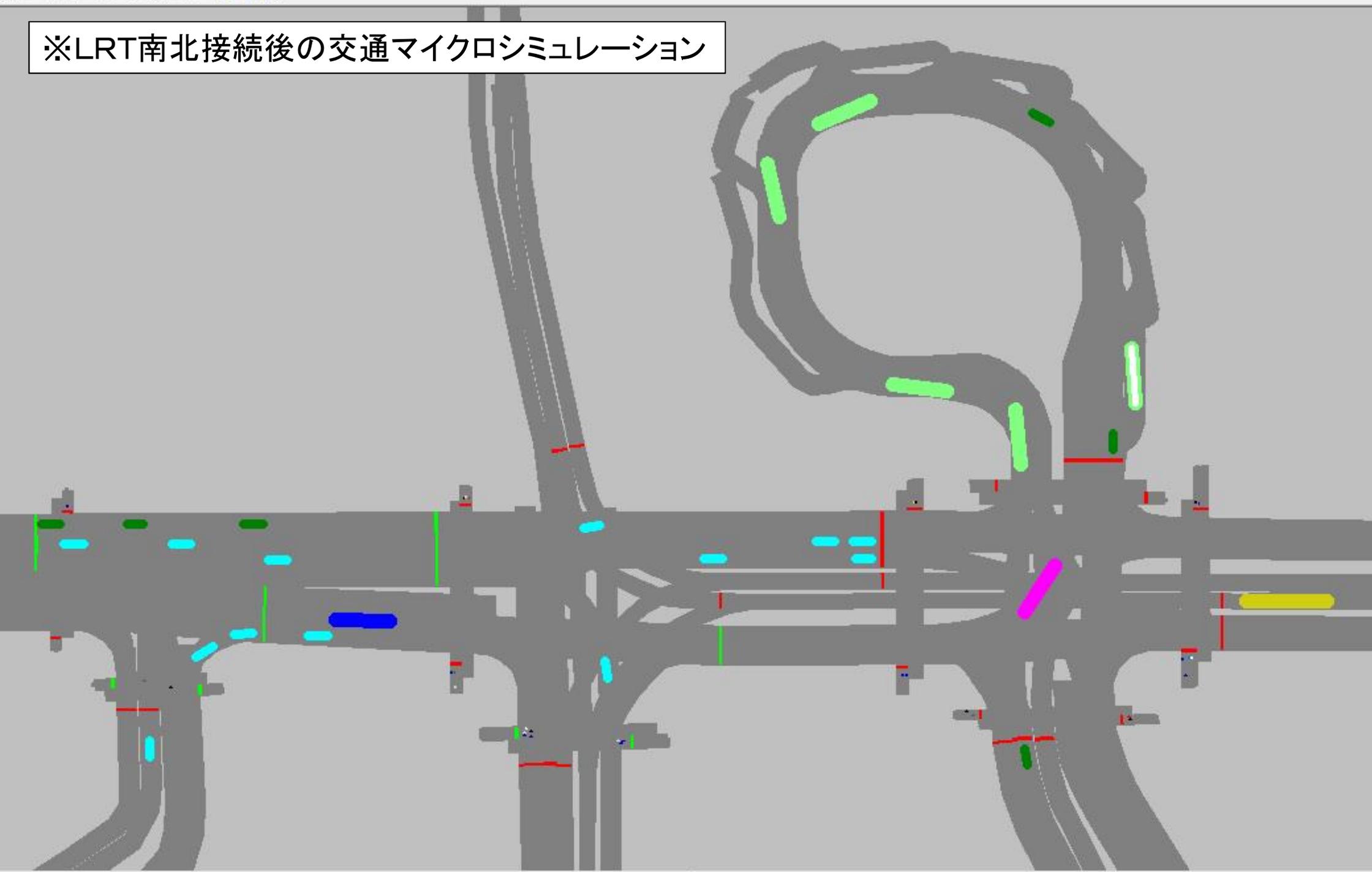
富山駅南側の市内電車と北側の富山ライトレールを富山駅高架下で接続し、公共交通の利便性向上と **LRTネットワークの形成を図る**

- 第1期事業：北陸新幹線開業に合わせて新幹線高架下へ市内電車を乗入れ
- 第2期事業：在来線高架化に合わせて市内電車と富山ライトレールを接続





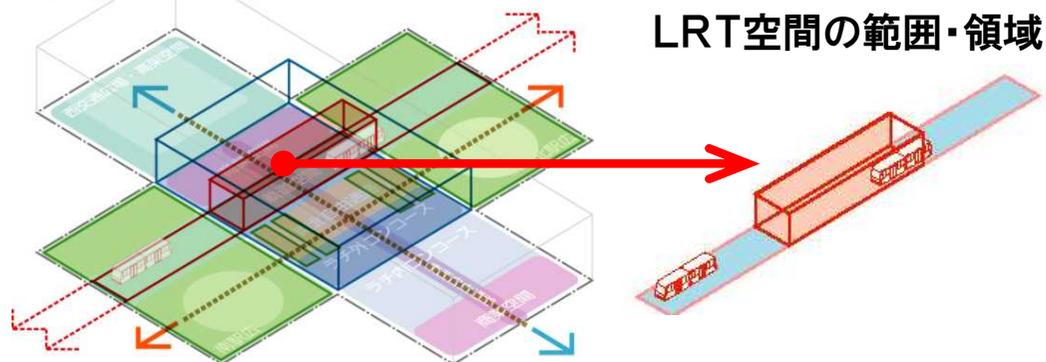
※LRT南北接続後の交通マイクロシミュレーション



路面電車の南北接続事業 ～トータルデザインの導入～

■ LRT空間のデザインコンセプト

富山駅周辺地区(全体空間)の
範囲・領域



＜LRT空間のデザインコンセプト＞

富山の象徴的空間となる
LRT空間の創出

- ・富山市街の南北をつなぐ交流の軸
- ・富山の先進性の象徴

■ LRT空間の整備

① 南口広場内:南北軸線の強調

門型の架線柱を連続的に配置



② 高架下:LRVを美しく魅せる

高架下空間をLRVのショーケースとして演出



※富山駅前広場等のCG動画



新幹線高架下 軌道空間



※トランジット・ライティング・ウォール整備の様子(動画)
(停留場西側壁面に富山の工芸ガラスやアルミパネルを設置)



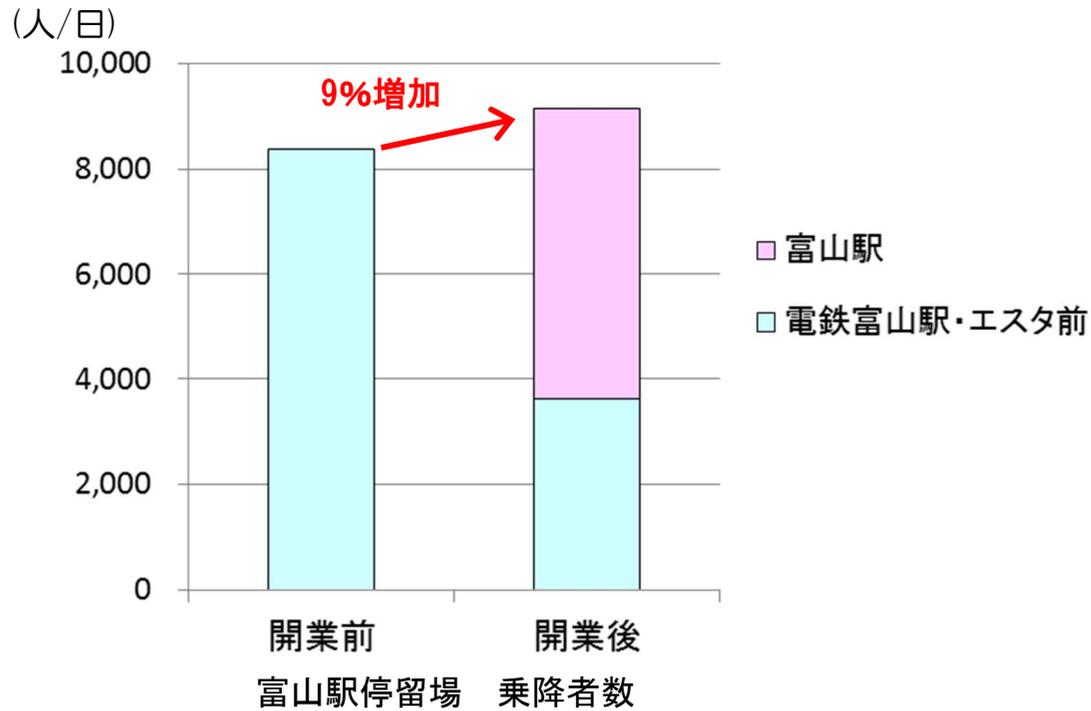
※富山駅高架下の整備の様子(動画)



路面電車南北接続事業の整備効果(速報)

(1)市内電車利用状況の変化

富山駅停留場の利用状況



開業前: H27.3.1~3.13における日平均
開業後: H27.3.14~4.13における日平均

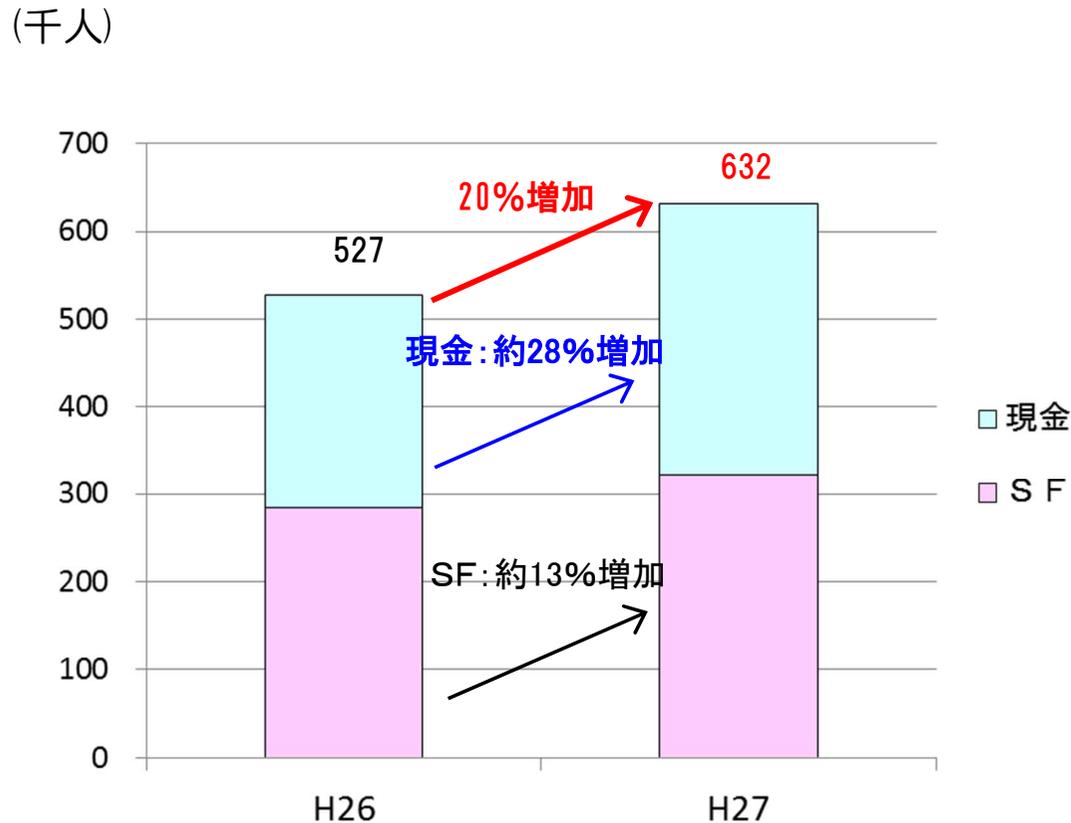


開業後1ヶ月間における富山駅停留場(新設)と電鉄富山駅・エスタ前停留場(旧富山駅前停留場: 既設)の2停留場の乗降者数合計は、開業前に比べ約1割増加

路面電車南北接続事業の整備効果(速報)

(2)新幹線開業との相乗効果

①新規利用や来街者の動向(定期外利用人員:定期券利用者を除く利用人員)



- ・ 市内電車（環状線含む）の定期外利用者は開業前に比べ約2割増加
 - ・ 現金利用者が約3割増
- ⇒新規利用や来街者利用の増加

富山地方鉄道株式会社集計値

H26:H26.4月～6月における輸送人員

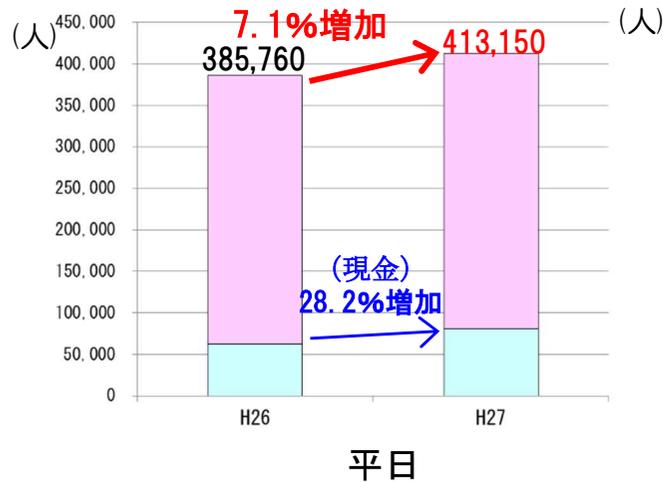
H27:H27.4月～6月における輸送人員

※SF(Stored Fare):チャージ式ICカード利用人員

路面電車南北接続事業の整備効果(速報)

(2)富山駅北側への波及効果

①富山ライトレール利用状況



- 富山ライトレール利用者(3月～7月)は前年同時期に比べ平日は約7%、休日は約15%増加(全日:約10%増加)

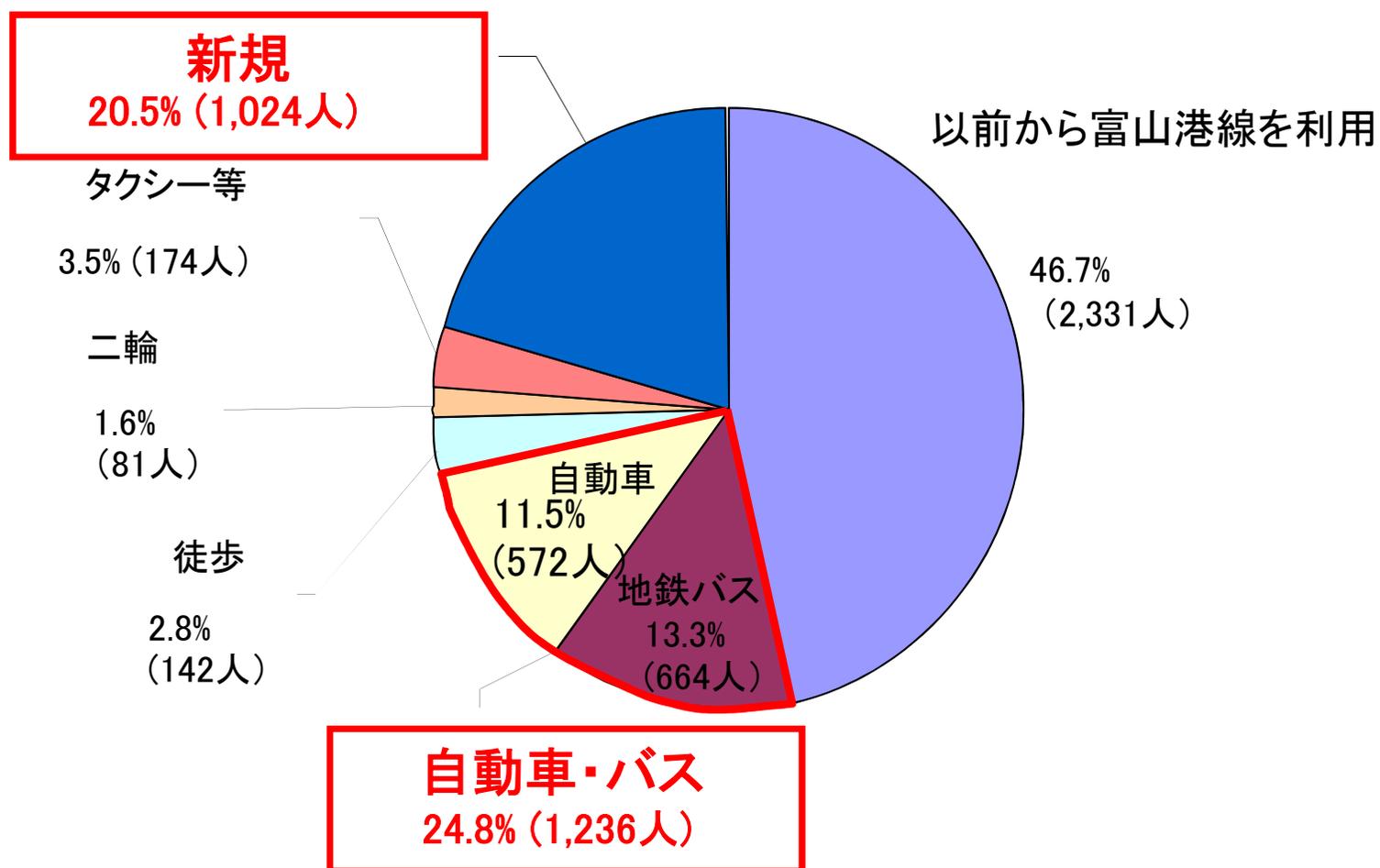


- 現金利用者は前年同時期に比べ平日、休日ともに約30%の大幅な増加が見られる
→来街者、新規利用者の増加

富山ライトレール株式会社集計値
H26:H26.4月～7月における利用者数
H27:H27.4月～7月における利用者数

富山ライトレールでは、それまで出歩かなかった高齢者等が乗降客の約2割を占める。

【富山ライトレール利用者の以前の利用交通手段(平日)】



「歩く」ことの健康への効果

